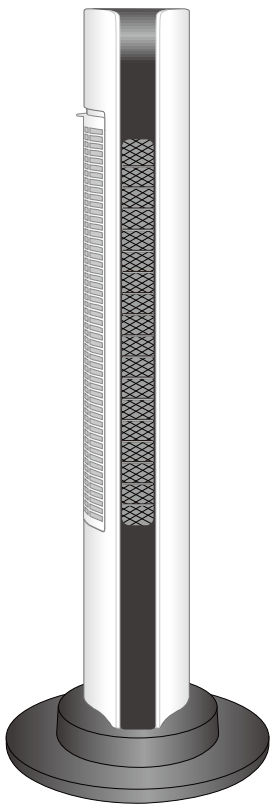
YAMAZEN

ホット&クールファン
HFT-RA12 取扱説明書

保証書付



もくじ

●安全上のご注意 …… ①～④
●仕様…… ④
●知っておいていただきたいこと… ⑤
●各部の名称…… ⑥～⑦
●組立て…… ⑧
●準備…… ⑨
●使いかた…… ⑩～⑪
●各機能…… ⑫～⑬
●お手入れ…… ⑭～⑮
●よくあるご質問…… ⑯
●故障かな?と思ったら…… ⑰
●アフターサービスについて…… ⑱
●保証書…… 裏表紙

家庭用

●業務用として使用しないでください。
●他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

・このたびは弊社ホット&クールタワーファンをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

図記号の説明

禁止 禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

指示 指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

注意 注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

⚠ 警告

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

交流100V 15A以上

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用したり、特に温風時に延長コードを使用すると発熱による火災の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードをたばねて通電しない

コードが過熱し、火災・感電の原因になります。コード掛けに巻きつけたまま通電するのもおやめください。

⚠警告

次のような方がお使いのときは周囲の人が特に注意する

◆乳幼児･皮膚感覚の弱い方･自分で操作できない方
◆お年寄り･ご病人･深酒をされた方･疲労のはげしい方
◆ねむけをさそう薬(睡眠薬･かぜ薬など)を服用された方

すき間などからピンや針金など、異物を入れない

感電や火災の原因になります。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電や、やけどをすることがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電･ショート･発火の原因になります。

電源プラグの刃および刃の取付面のほこりなどは定期的に乾いた布で拭き取る

プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

異常時（コゲくさいなど）は運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災･感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。

温風を乾燥など他の用途に使用しない

過熱して発火することがあります。

本体に衣類などのものをかけて使用しない

過熱し、変形や故障･火災の原因になります。

就寝中に温風運転したり外出中に運転させない

寝具が触れたりして火災の原因になります。入りタイマー運転するときには、運転開始時の周囲に可燃物がないことを充分ご確認ください。

危険物や燃え易いものの近く、また机の下など周囲を囲まれた場所で使用しない

スプレー缶やカーテンの近く、狭い場所でのご使用は爆発や火災の原因になります。

⚠警告

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

電源コードを高温部に近づけたり、コードの根元を曲げたまま使用しない

破損して、火災・感電の原因になります。

長時間温風や送風をからだにあてない

低温やけどや体調不良、健康障害のおそれがあります。

本体の吸気口をふさがない

過熱して、火災の原因になることがあります。

使用中や使用直後は高温部に触ったり、顔などを近づけない

やけどの原因になります。

浴室や屋外で使用しない

感電やショート・発火の原因になります。

包装用ポリ袋はお子様の手の届かないところに保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火する原因になります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

使用中や使用直後はお手入れをしない

高温部や可動部に触れ、やけどの原因になります。

⚠注意

禁止

本体にこしかけたり、もたれかかったりしない

転倒してけがの原因になります。

禁止

ペットなどの暖房に使用しない

ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。

禁止

本体は凹凸や傾斜面などの不安定な場所で使用しない

転倒して、火災や故障の原因になります。

禁止

直射日光があたる所や暖房器具の上や近くに置かない

プラスチック部分が変形･変質することがあります。

禁止

乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない

誤動作による体調不良や電池誤飲のおそれがあります。

必ず吸気フィルターをつけて運転する

本体内部にホコリが入り故障や異常発熱などの原因になります。

仕様

定格電圧	AC100V　50/60Hz
消費電力	温風時：1200W(50/60Hz) 送風時：16W
本体寸法	幅290×奥行290×高さ842mm
質量	約3.5kg
電源コード長	1.8m
安全装置	転倒オフスイッチ（温風運転時に作動） 温度ヒューズ、サーモスタット
附属品	リモコン

知っておいていただきたいこと

●はじめて使用するときには少しにおいや煙がでることがありますが、ご使用にともないでなくなります。

●温風運転開始直後は、温風の温度が低いことがありますが、すぐに暖かくなり異常ではありません。

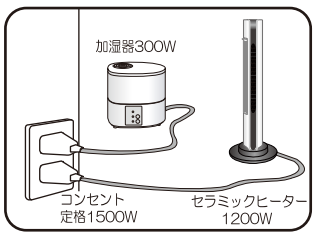
●温風運転時には、吹出口の前方60cm以内にものを置かないでください。（P9参照）

●安全のために温風運転の開始は、リモコンで操作ができません。本体で操作してください。また、送風時と温風時で使用できる機能が異なりますので、「使いかた」の項をよくお読みください。

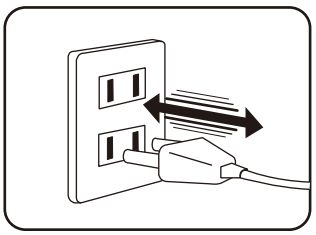
●電源は、家庭用の交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。特に温風使用時にコンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用すると発熱による火災の原因になることがあります。
また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。

●電源プラグの刃が変形したり変色している場合や、コードにキズなどある場合は、使用を中止して修理をご依頼ください。

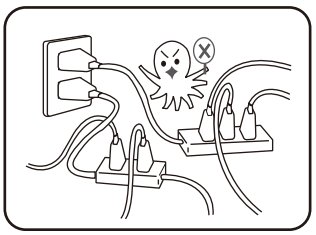
●当製品は温風使用時の消費電力が大きいため、正常でも通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。
●コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じたら、下記の点検を行ってください。
電源プラグやコンセントが熱かったり、変形したときは、コンセントの交換が必要です。
また次のような使用は寿命を短くしたり電気事故の原因になります。



危険 短寿命 定格容量いっぱい使用

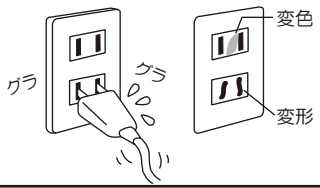


短寿命 電源プラグを斜めに抜き差しする



危険 タコ足配線は火災の原因に

〔コンセントの点検〕　次のようなコンセントは、早めの交換をしてください。

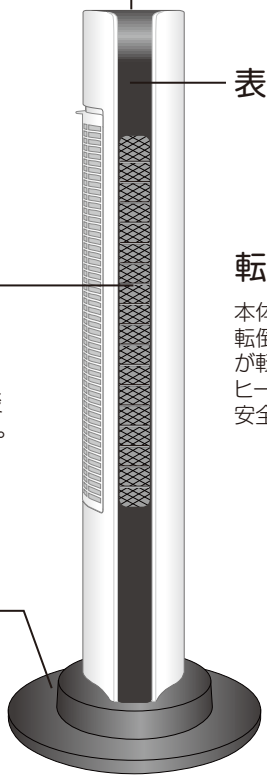


●電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてくる。
●変色していたり、変形している。
※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むとき、多少力が必要で、差し込んだ後もぐらぐらしません。

●この商品は、一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

各部の名称

正　面



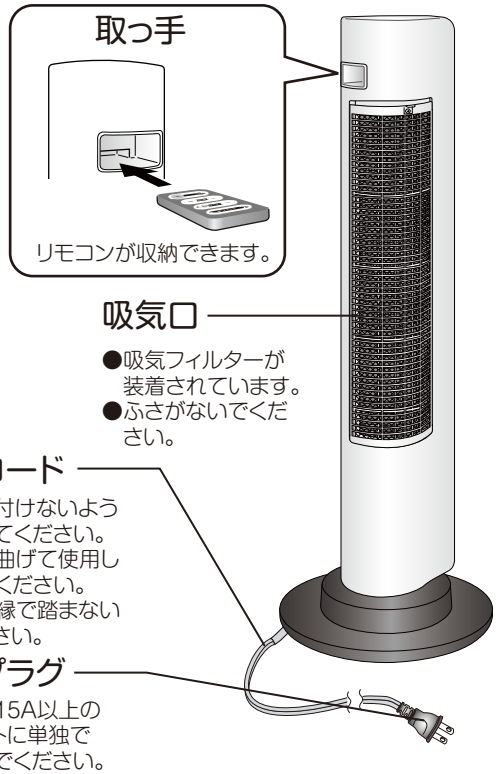
操作部（P7参照）

表示部（P7参照）

吹出口
- ふさいだり近くにものを置かないでください。本体の変形や火災の原因になります。
- 上下にスイングできるルーバーがついています。

台座（P8参照）
組立てが必要です。

背　面



取っ手

リモコンが収納できます。

転倒オフスイッチ
本体に内蔵されています。転倒オフスイッチとは本体が転倒したり傾いたときにヒーターの通電を停止する安全装置です。（温風時）

吸気口
- 吸気フィルターが装着されています。
- ふさがないでください。

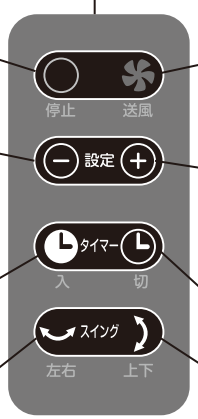
電源コード
- キズを付けないよう注意してください。
- 根元を曲げて使用しないでください。
- 台座の縁で踏まないでください。

電源プラグ
必ず定格15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。

⚠注意　電源コードを束ねたまま使用しないでください。また、使わないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。発熱・発火の原因となります。

リモコン

操作は障害物がないところで約2mの距離が目安です。



送信部
本体受信部に向けてください。

停止ボタン
運転を停止させます。

送風ボタン
送風運転を開始します。
（温風には使用できません。）

送風時:風量切換ボタン(−)
温風時:温度設定ボタン(−)
送風時:風量を弱くします。
温風時:設定温度を低くします。

送風時:風量切換ボタン(+)
温風時:温度設定ボタン(+)
送風時:風量を強くします。
温風時:設定温度を高くします。

入タイマーボタン

切タイマーボタン

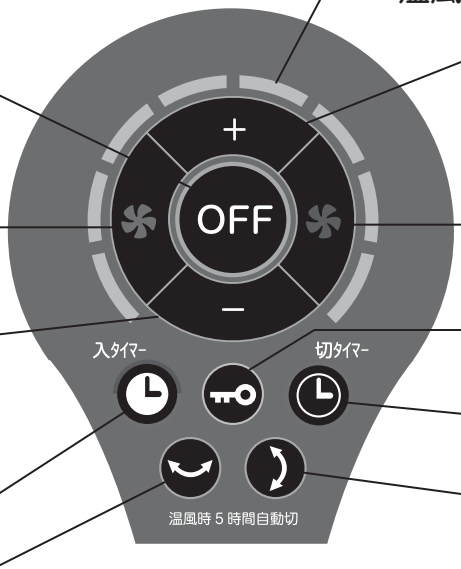
左右スイングボタン

上下スイングボタン

- 温風運転をリモコンで開始することはできません。（送風運転は可能です。）
- チャイルドロックは、操作できません。その他の操作は、本体と同様にできます。
- 本体にある受信部に向けてボタンを押してください。

各部の名称

操作部



送風時:風量表示ランプ
温風時:設定温度ランプ

電源OFFボタン

送風時:風量切換ボタン(+)
温風時:温度設定ボタン(+)

送風時:風量を強くします。
温風時:設定温度を高くします。

送風運転ボタン（青色）

温風運転ボタン（赤色）

送風時:風量切換ボタン(−)
温風時:温度設定ボタン(−)

送風時:風量を弱くします。
温風時:設定温度を低くします。

チャイルドロックボタン

切タイマーボタン

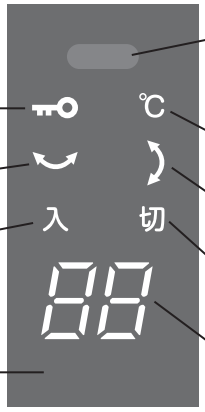
入タイマーボタン

上下スイングボタン

左右スイングボタン

3段階（30度･50度･80度）に
角度が変えられます。

表示部　それぞれの機能を点灯表示します。



チャイルドロックランプ

左右スイングランプ

入タイマーランプ

リモコン受信部

運転表示ランプ

送風時→緑色に点灯
温風時→橙色に点灯

温度設定運転ランプ

上下スイングランプ

切タイマーランプ

デジタル表示

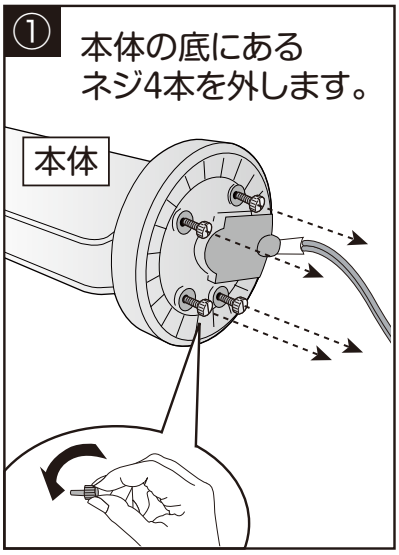
●左右首振り角度
●入/切タイマー設定時間
●設定温度（温風時）

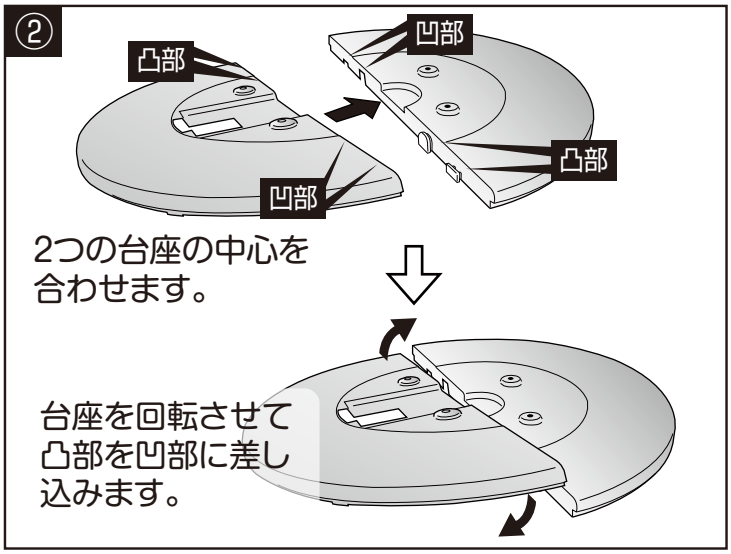
組立て

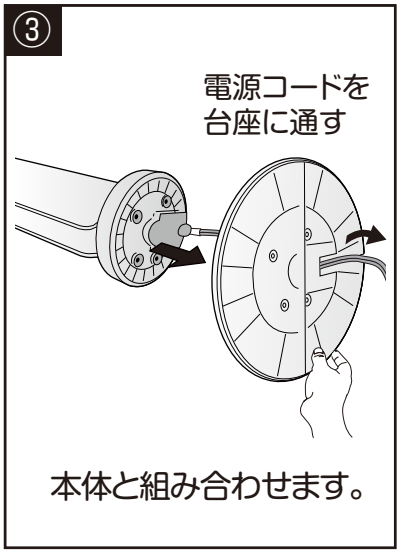
台座を取り付ける

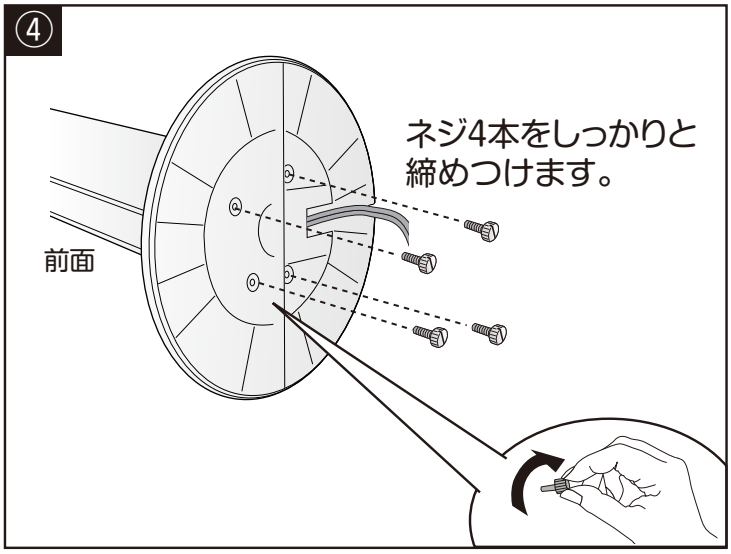
①本体を水平な台などの上に置きます。本体底のネジ4本を外してください。
②2分割されている台座の凸部を凹部に差し込みます。
③本体と台座を組み合わせます。
④台座の裏からネジ4本をしっかり締めつけます。
⑤本体を水平な場所に立てて、台座が確実に固定されていることを確認します。

※本体には首振り動作をスムーズにさせるため、あそび（構造上のすきま）があり本体が少しぐらつきますが、異常ではありません。
※電源コードは台座後部の凹みに通してご使用ください。コードを傷める原因になりますので、台座の縁で踏まないでください。



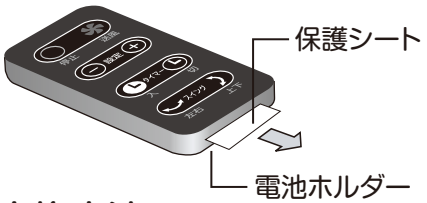






準備・設置

〔リモコンの準備〕 電池の保護シートを引き抜いてください。

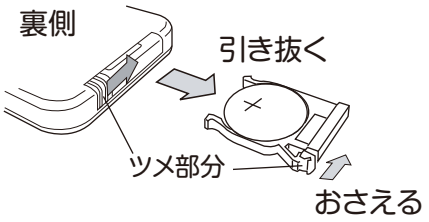


ご注意

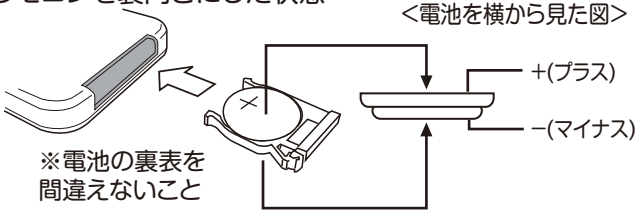
本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合がございます。リモコンが動作しににくくなった場合は新しい電池と取り換えてください。

電池の交換方法

①ツメ部分を矢印方向におさえながら電池ホルダーを引き抜きます。
②新しい電池を正しい向きに電池ホルダーにセットし、リモコン本体に差し込みます。



※リモコンを裏向きにした状態



交換用電池について

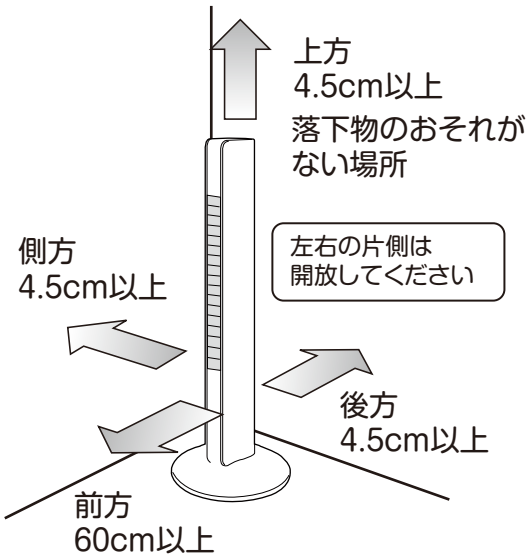
電池が消耗しましたら、市販のボタン電池 CR2032をお買い求めください。

■次のようなところではリモコン操作ができないことがあります。
・本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
・インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
・本体の受信部に直射日光などの強い光があたるところ。

お願い
●電池が消耗すると、リモコン操作ができる範囲が狭くなります。その際は電池を交換してください。
●リモコン送信部にキズをつけないでください。
●長時間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐためにリモコンから電池を取り出してください。
●乳幼児の手の届くところにリモコンを置かないでください。電池の誤飲を招くおそれがあります。

〔設置する〕

●周囲から右図のように離して設置してください。
●安定の良い場所に設置してください。
●洗濯物の下やカーテン、布団、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。特に吹出口の近くにものを置かないでください。
本体の変形や火災の原因になります。
●周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しないでください。
火災の原因になります。



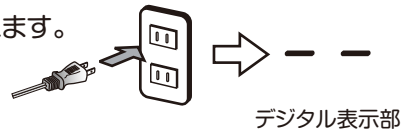
使いかた ー送風運転ー

リモコンでも同じように操作できます。

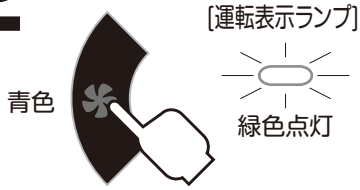
1 電源プラグをコンセントに差し込む

“ピッ”という音がして、デジタル表示部に「ー　ー」が表示されます。

●コンセントの定格を超えないようにしてください。
●ゆるみやがたつきがあるコンセントは使用しないでください。
●プラグの根元までしっかり差し込んでください。



2 運転する

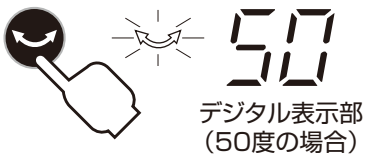


●送風運転ボタン（青色）を押すと送風運転を始めます。このとき、運転表示ランプと風量表示ランプが緑色に点灯します。

3 風量を調整する

+ボタンを押すと風量が強くなり、
ーボタンを押すと風量が弱くなります。
風量は8段階の切り換えができ、風量に対応してランプの点灯が増減します。

4 左右にスイングする（スイングの角度を変える）

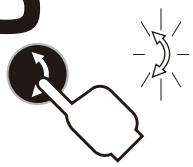


左右スイングボタンを押すと、本体が首振り動作します。
押すたびにスイング角度が変わり、デジタル表示部に角度が表示されます。（数秒後に表示は消えます。）
このとき、左右スイングランプが点灯します。

30度➡50度➡80度➡停止

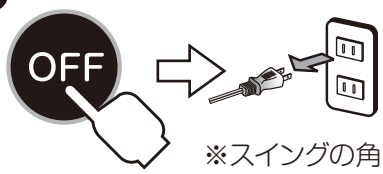
P12の「スイングについて」参照

5 上下にスイングする



上下スイングボタンを押すと、送風口のルーバーがスイングして上下に風を送り出します。
このとき、上下スイングランプが点灯します。
再度、押すと停止します。

6 運転を終了する



OFFボタンを押すと送風運転が停止します。
このとき、本体は左右に動きルーバーが下に動いてからセンター位置に戻ります。（約30秒かかります。）
その後電源プラグをコンセントから抜いてください。

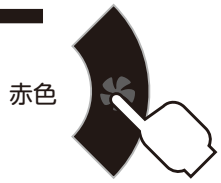
※スイングの角度調整を手で強制的にしないでください。故障の原因になります。

使いかた ー温風運転ー

リモコンで運転開始はできませんが、その他は同じように操作できます。

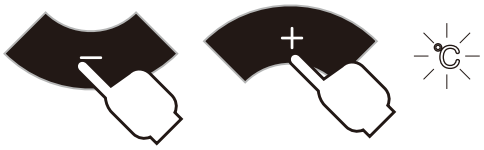
1 電源プラグをコンセントに差し込む（P10参照）

2 運転する



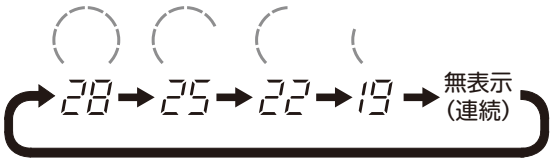
●送風運転ボタン（赤色）を押すと連続で温風運転を始めます。
このとき、運転表示ランプが橙色に点灯します。
●運転開始後、何も操作をしないと5時間で運転を停止します。（オートオフ機能P13参照）

3 温度設定して運転する（P13参照）

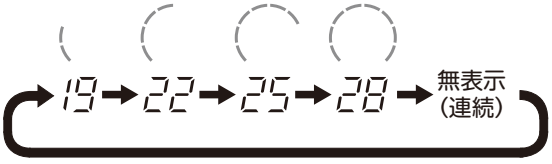


連続運転時に「＋」または「ー」ボタンを押すと設定温度が変わり、設定した温度で自動運転が始まります。一時的にデジタル表示部に設定温度を表示します。（表示温度は目安です）
このとき、設定温度ランプが設定温度に応じて点灯し、表示部の「℃」ランプが点灯します。

[ーボタンを押すと]



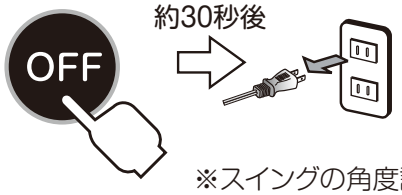
[＋ボタンを押すと]



4 左右にスイングする（P10、12参照）

5 上下にスイングする（P10、12参照）

6 運転を終了する



OFFボタンを押してください。
このとき、本体は左右に動きルーバーが下に動いてからセンター位置に戻ります。同時に送風運転して運転を停止します。（約30秒間かかります。）
その後電源プラグをコンセントから抜いてください。

※スイングの角度調整を手で強制的にしないでください。故障の原因になります。
※OFFボタンを押した直後に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
必ず送風が停止したことを確認して抜いてください。故障の原因になります。

各機能1

入タイマーの使いかた

送風・温風どちらの運転でも設定できます。

7時間設定
の場合

●運転状態でお好みの設定をしてから、入タイマーボタンを押してください。押すごとに設定時間が変わりデジタル表示部に設定時間が表示されます。このとき、入ランプが点灯します。
※設定完了後、しばらく送風してから停止します。
このとき、運転表示ランプは点滅に変わります。
（温風運転のときは、約30秒送風して停止します。）
●設定した時間が経過すると、運転が始まります。
このとき、運転表示ランプは点灯に変わります。

設定時間
6・7・8時間

●タイマー設定後でも時間を変更できます。(繰り返し押して、ランプが消灯したときは設定解除されます)
●タイマーカウント中は残り時間が表示されます（1時間単位）。
●設定を取り消したいときは、OFFボタンを押してください。

切タイマーの使いかた

送風運転時に設定でき、温風運転時には設定できません。

5時間設定
の場合

●運転状態で、切タイマーボタンを押してください。押すごとに設定時間が変わりデジタル表示部に設定時間が表示されます。この時、切ランプが点灯します。
●設定時間が経過すると運転が停止します。

設定時間
1・2・3・4・5・6時間

●タイマー設定後でも時間を変更できます。(繰り返し押して、ランプが消灯したときは設定解除されます)
●タイマーカウント中は残り時間が表示されます（1時間単位）。
●設定後も風量やスイングの設定が変えられます。
●すぐに運転を停止したいときは、OFFボタンを押してください。

スイングの動作について

[左右のスイング]

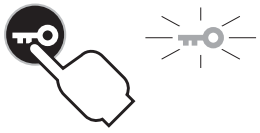
●運転開始後、最初に左右スイングボタンを押したとき、センター位置を確認するために、いったん端いっぱいまでスイングし、しばらく停止します。この動作には約30秒間かかりますが、異常ではありません。 その後、設定した角度でスイングを開始します。
●OFFボタンを押したときも上記の動作を行い、自動的に正面を向いて停止します。
このとき、上下ルーバーも水平位置にリセットされます。
（左右スイングボタンを押して停止させると、停止した位置で止まります。）

[上下のスイング]

●OFFボタンを押すと、自動的にルーバーが水平になり停止します。
このとき、本体も左右に動き自動的に正面を向いて停止します。
（上下スイングボタンを押して停止させると、停止した角度で止まります。）

各機能2

チャイルドロックの使いかた



●「チャイルドロック」ボタンを約3秒間長押しします。
チャイルドロックランプが点灯します。
停止状態でロック：運転開始できなくなります。
運転状態でロック：運転設定を変更できなくなり、電源を切る以外の操作ができなくなります。

解　除　解除するときは、再びボタンを約3秒間長押ししてください。

※ロック中に転倒して転倒オフスイッチが動作（温風運転時）すると電源は切れますが、ロックは解除されません。再度運転するときは、本体を正常に起こしてロックを解除してから再度運転ボタンを押してください。

オートオフ機能ついて　温風運転時のみ

●温風運転開始後、何も操作をしないと5時間で運転を停止する切り忘れ防止装置です。運転中に何か操作をすると、その時点から5時間後に運転停止します。
●続けて運転したいときは、再度運転ボタンを押してください。

温度設定ついて　温風運転時のみ

●設定温度ランプが全消灯しているときは、温度設定機能は動作していません。
●+または−ボタンを押すと設定温度に対応してランプが点灯し、温度設定による運転が始まります。表示部には設定する際、一時的に目安温度を表示します。
●温度設定が最高時に+ボタンを押すと設定が解除され、連続で運転します。

〔温度設定時の動作〕

温度設定時には次の動作を繰り返します。

●設定した室温になるとヒーターの通電を停止し、30秒間送風してから運転を停止します。
●室温が下がると、再び運転を始めます。

●機器の設置条件などにより、設定した温度は、室温と異なることがあります。目安としてご使用ください。
●温度設定をすると、設定より室温が高いときは運転を停止します。運転させたいときは、設定温度を高くしてください。
●温度設定をすると、室温が28℃以上のときは運転しません。

お手入れ

警告	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

1 本体のお手入れをする

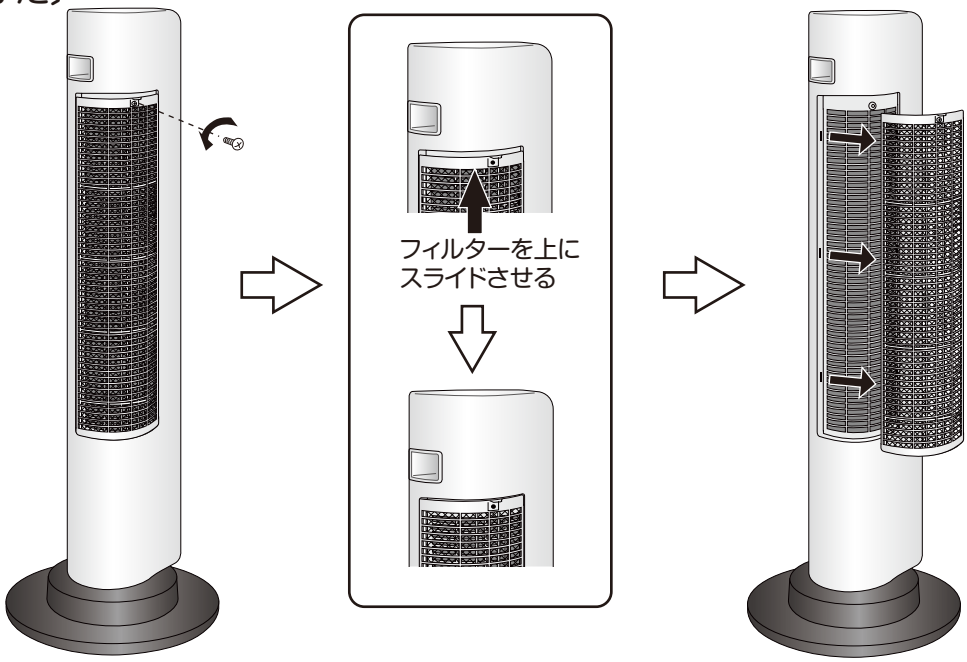
●乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてください。
●吹出口にホコリなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。

※シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
本体を傷める原因になります。

2 吸気フィルターのお手入れをする（1週間に1回程度）

●フィルターがホコリなどで目詰まりすると暖房性能が低下したり、故障の原因になります。定期的にお手入れをしてください。
●通常は、フィルター枠の外側からホコリを掃除機で吸い取ってください。汚れが気になる場合は、下図のようにフィルター枠を外してお手入れしてください。
●水洗いした場合は、十分に乾燥させて取り付けてください。

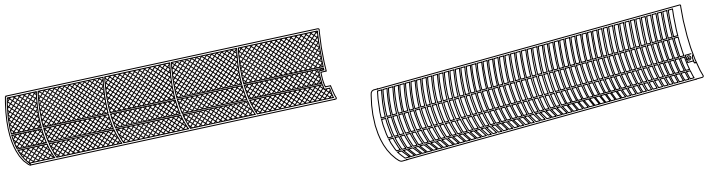
〔外しかた〕



①吸気フィルターの上部のネジをドライバーで外します。

②吸気フィルターを上に止まるところまでスライドさせます。

③吸気フィルターを外します。

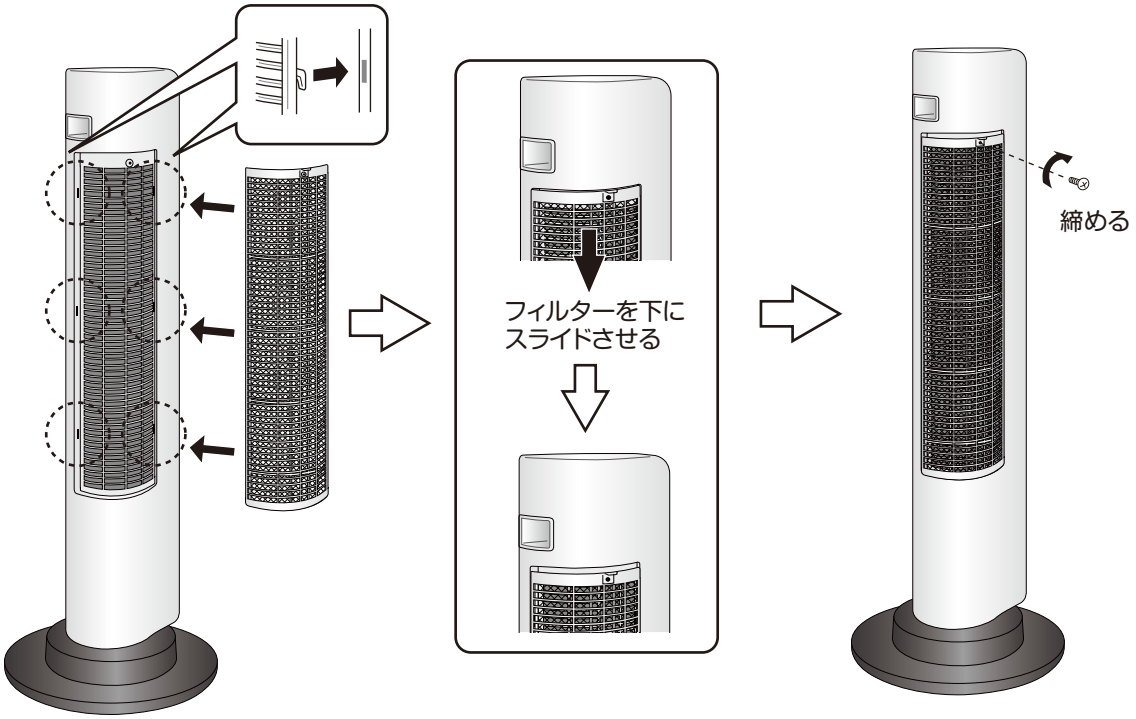


④外した吸気フィルターと枠をお手入れします。

お手入れ

警告	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

〔取り付けかた〕



①吸気フィルターの左右6か所のツメを本体の穴に差し込みます。

②吸気フィルターを下に止まるところまでスライドさせます。

③ネジを締めて固定します。

注意	●吸気フィルターなしで絶対に使用しないでください。 故障の原因になります。 ●吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさないでください。 変形、変質の原因になります。

収納のしかた

●本体をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。

※製品は直射日光をさけ、湿気が少ない場所に保管してください。

※緩衝材をなくしてしまった場合や、箱に入れないで収納するときは製品を立ててポリ袋などを被せ、収納してください。

注意	電源コードをきつく束ねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。 ●コードが破損し、火災や故障の原因になります。

よくあるご質問

ご　質　問	回　　答
何畳の部屋まで暖まりますか?	コンクリート住宅・断熱材ありの場合、最大約8畳までが目安です。
電気代はどのくらいかかりますか?	温風運転時 1200W(50Hz)→約32円 送風運転時 16W→約0.4円 ※いずれも1時間あたりの料金 ※電気料金目安単価27円/kWhを基に計算しています。
一日中連続で使用できますか?	連続で使用いただいてもかまいませんが、温風運転時には何も操作をしないとオートオフ機能が働き、5時間で停止します。 また、長期間家をあけるときなどは、必ず電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。 温風運転時にタイマー運転されるときは、運転開始時に周囲に可燃物がないことをご確認ください。
転倒オフスイッチはどこについていますか?	転倒オフスイッチは内蔵されていますので、外観では見えません。また、持ち上げても電源は切れません。傾けると電源は切れます。(温風運転時に作動し、送風運転時には作動しません。)

お知らせ

長期間のご使用にともない、吹き出し口付近の色が退色することがありますが、ご使用上に支障はありません。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症　　状	原因と対策
運転しない	●本体を傾斜させたり、転倒させて使っていませんか。(温風運転時) →転倒オフスイッチが働いて通電しません。安定した平らな床面でお使いください。 ●電源プラグがコンセントから抜けかけていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。 ●室温が高くありませんか(温度設定機能を使用している場合)。 →室温が設定温度になると運転が停止し、室温が下がると再び運転を始めます。
電源プラグが熱くなる	●コンセントの差込がゆるくなっていませんか。 →ゆるくなったコンセントはご使用にならないでください。 ●タコ足配線をしていたり、コンセントの定格を超えていませんか。 →定格15Aのコンセントを単独で使用してください。 ※5ページを参考にしてコンセントなどの点検をしてください。
音がする	●本体と床面の間にがたつきがありませんか。 →安定した平らな床面でお使いください。 ●吸気フィルターがほこりなどでつまっていませんか。 →14ページを参考にしてお手入れしてください。
温風が弱くなった	●吸気フィルターが目詰まりしていませんか。 →14ページを参考にしてお手入れしてください。
風音が大きい	●吸気フィルターが目詰まりしていませんか。 →14ページを参考にしてお手入れしてください。
リモコンがきかない	●電池の保護シートを抜き取っていますか。 →電池の保護シートを抜き取ってください。 ●電池の極性を正しく入れていますか。 →再度お確かめください。 ●電池が消耗するとききにくくなります。 →新しい電池と交換してください。 ●インバータの蛍光灯を使用していませんか。 →この場合リモコンがきかないことがあります。
電源が勝手に切れる	●内蔵されているサーモスタット(安全装置)が働いている可能性があります。 本体の吸気口がふさがれていたり、本体周囲が囲まれていて、機器の内部温度が異常に高くなっていませんか。また、他の暖房器具が接近していて、熱の影響をうけていませんか。 →本体の周囲は充分に空間を開けて置いてください。 吸気口はふさがないでください。また、ホコリなどがたまったら、掃除機などで取り除いてください。他の暖房器具とは離して置いてください。 ●切り忘れ防止のため、5時間で自動的に電源が切れます。(温風運転時) →電源を入れ直してください。
異音・異臭がする	●ただちに電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご依頼ください。
E0、E1の表示がでる	E0：本体が異常に高温になっています。 →吸気口がふさがったり、周囲が囲まれていたり、他の暖房機器が近くにないことを確認して本体が冷えてから、電源プラグを差しなおしてください。 E1：機器の故障です。使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、販売店に修理をご依頼ください。

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間はお買上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間　10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

●Eメールでのご相談も受け付けております。
その際は商品名・形名・ご相談内容・お名前
お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

株式会社 山善 家庭機器事業部

関東営業部　〒110-0015 東京都台東区東上野2丁目1番11号サンフィールドビル5階
大阪営業部　〒550-8660　大阪市西区立売堀3丁目2番5号
名古屋営業部〒456-8588　名古屋市熱田区白鳥2丁目10番10号
九州営業部　〒812-8578　福岡市博多区東比恵2丁目20番18号
東北営業部　〒984-8686　仙台市若林区卸町3丁目3番14号